⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。また、入札時に工事費内訳書の提出のない者の行った入札は無効とする。なお、提出された工事費内訳書を審査した結果、真摯な見積を行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。

なお、無効の入札を行った者を落札者としていた場合は落札決定を取り消すものとする。

⑷　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。

なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合のほかは、確認資料の記載内容の変更は認められない。病気等特別な理由により、やむを得ず配置予定技術者を変更する場合は、本公告２⑸に掲げる基準を満たし、かつ当初の配置予定技術者と同等以上であると発注者が承認した者を配置しなければならない。

⑸　落札決定の取り消し等　申請書に虚偽を記述した者は、当該工事の競争参加資格の確認を取り消すとともに、「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく資格登録停止を行うことがある。

また、入札者の故意又は重大な過失により入札書が無効となった場合は、当該入札者に対し、資格登録停止を行うことがある。

⑹　申請書等の作成及び提出に要する費用は原則として提出者の負担とする。詳細は入札説明書による。

⑺　提出された競争参加資格確認資料は、原則として返却しない。

⑻　手続における交渉の有無　無。

⑼　契約書作成の要否　要。

⑽　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と特命契約により締結する予定の有無　無。

⑾　関連情報を入手するための照会窓口は、本公告４⑴に同じ。

⑿　競争参加資格の認定を受けていない者の参加　本公告２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も本公告４⑶により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において当該資格の認定を受け、競争参加資格の確認を受けなければならない。

⒀　技術提案資料に関する問合わせを受け付ける。

⒁　競争参加資格確認資料及び技術提案資料は、提出者に無断で使用しない。

⒂　技術提案資料内容の採否については、競争参加資格確認結果通知書をもって通知する。

⒃　技術提案及び技術提案に基づく詳細設計の成果に関するすべての責任は技術提案の提出者にある。

⒄　技術提案が適正と認められた場合には、提案した工事目的物、施工方法等により詳細設計及び施工すること。

⒅　契約変更の取り扱い

①　技術提案に基づく詳細設計が完了した場合は、速やかに入札金額を上限額として当初契約を変更するものとする。この場合、受注者の責に帰さない限り工期の変更は行わないものとする。

②　詳細設計に要する設計費用の契約変更はしない。

③　不可抗力（地震、風水害等）によって地形が変形し、施工数量に変更がある場合は、契約変更の対象とする。

④　社会的条件（地元対応等）によって、新たな対策が生じる場合には、契約変更の対象とする。

⑤　設計業務履行上の制約等設計図書に示された自然的又は人為的な履行条件が実際と相違する場合は、契約変更の対象とする。

⑥　設計図書で明示されていない施工条件について予測することのできない特別な状態が生じた場合は契約変更の対象とする。

⑦　契約締結後、発注者が基本性能の変更又は機能を付加する新工種を指示した場合は、契約変更の対象とする。

⑧　工事現場の形状、地質、湧水等の状態、施工上の制約等設計図書に示された自然的又は人為的な施工条件と実際の工事現場が一致しない場合は、契約変更の対象とする。

⒆　入札不調となった場合の取り扱い　本工事の入札が不調となった場合、不調特命見積協議方式に移行する場合がある。

なお、不調特命見積協議方式とは、あらかじめ発注者の所定の手続において「不調特命見積協議方式に移行する」こととしている工事が入札不調になった場合、「契約制限価格」を「契約目安価格」に読み替え、最低入札価格提示者などの特定の１者を協議相手として選定し、見積書の内容について確認協議を行い、見積書の内容が妥当であると認められた場合は、提示された見積価格が契約目安価格を上回った場合でも協議後の価格で契約締結するものである。

⒇　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Mutsuo Ota Director General of Nagoya Branch, Central Nippon Expressway Company Limited

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Renovation work of Chuo Expressway Enasan tunnel other 2 tunnels Lighting Facilities

⑷　Due date for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 16 : 00　17 October 2014

⑸　Due date for the submission of tenders : 16 : 00　17 October 2014

⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese

⑺　Contact point for the notice : Contract Team, General Affairs and Corporate Strategy Department, Nagoya Branch Central Nippon Expressway Company Limited, Mitsui-Sumitomo Bank Nagoya Building, 2―18―19, Nishiki, Naka-ku, Nagoya, 460―0003 Japan, Phone. 052―222―1448

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成26年９月１日

契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　太田　睦男

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　中央自動車道　恵那山トンネル他２ＴＮ非常用設備更新工事（電子入札（郵送入札）対象案件）

⑶　工事場所　自）長野県下伊那郡阿智村
至）岐阜県中津川市神坂

⑷　工事内容　本工事は、中央自動車道　恵那山トンネル・網掛トンネル・神坂トンネルのトンネル非常用設備の老朽化による更新を行うもので、機器製作、機器据付・撤去、試験調整等一切の工事を行うものである。

⑸　工事概算数量

恵那山トンネル（上り線）8,649m
ＡＡ等級
・押ボタン式通報装置　約50台更新
・消火栓　約130台更新
・水噴霧設備配管　約7,500m更新
・自動弁装置　約170箇所更新
・消火ポンプ　１台新設・４台撤去

恵那山トンネル（下り線）8,489m
ＡＡ等級
・押ボタン式通報装置　約20台更新
・消火栓　約80台更新
・水噴霧設備配管　約8,600m更新
・自動弁装置　約170箇所更新
・消火ポンプ　１台新設・４台撤去

網掛トンネル（上り線）1,942m
Ａ等級
・押ボタン式通報装置　11台更新

網掛トンネル（下り線）1,943m
Ａ等級
・押ボタン式通報装置　３台更新

神坂トンネル（上り線）406m
Ｃ等級
・押ボタン式通報装置　３台更新

⑹　工期　契約締結の翌日から480日間

⑺　本工事は、すべての入札参加者から工事費内訳書の提出を求める工事である。

⑻　本工事は、入札時に入札説明書の設計図書に参考として示した図面及び仕様書（以下「標準案」という。）において、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設備計画に関する提案（以下「技術提案」という。）及び総合評価提案資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（機器型）の適用工事である。